

日本原子力研究開発機構改革本部の設置について

平成 25 年 6 月 7 日
文 部 科 学 省

1. 設置の目的

高速増殖原型炉もんじゅにおいて発生した機器の保守管理の不備に対する原子力規制委員会の措置命令等を踏まえ、独立行政法人日本原子力研究開発機構の組織体制・業務を抜本的に見直し、国の政策上、優先度の高い業務に重点化を図ることによりガバナンスを強化するとともに、失われた信頼の回復に向けて安全を最優先とする組織に改めるため、文部科学省に「日本原子力研究開発機構改革本部」を設置（平成 25 年 5 月 28 日）。

2. 検討の進め方

○文部科学大臣を本部長とし、省内関係幹部、外部有識者等で構成される「日本原子力研究開発機構改革本部」を設置し、日本原子力研究開発機構の組織体制・業務の抜本的な見直しについて、第三者である外部有識者を含めて議論を行い、本部として改革案を取りまとめる。

○「日本原子力研究開発機構改革本部」の下に、文部科学大臣政務官をリーダーとする「日本原子力研究開発機構改革タスクフォース」を設置し、改革本部の指示に基づき、以下のような個別の案件について掘り下げて議論し、検討結果を改革本部に報告する。

（主な検討項目）

- ・日本原子力研究開発機構が重点化すべき業務のあり方
- ・安全を最優先した日本原子力研究開発機構の業務運営体制のあり方
（特に「もんじゅ」の運転管理の抜本的改革）
- ・日本原子力研究開発機構における安全文化の醸成等に向けた具体的な改革方針

○日本原子力研究開発機構においても、組織の安全文化の醸成等に向けた具体的な改革方針を検討するため、新理事長をリーダーとする体制を早期に構築し、適宜「日本原子力研究開発機構改革本部」等に報告を行うなど、政府・現場が一体となって検討を進める。

日本原子力研究開発機構改革本部 名簿

本部長	下村 博文	文部科学大臣
本部長代理	福井 照	文部科学副大臣
	丹羽 秀樹	文部科学大臣政務官
有識者	青山 繁晴	(株)独立総合研究所 代表取締役社長
	井手 明彦	三菱マテリアル(株)取締役会長
	柘植 綾夫	日本工学会 会長
	中西 友子	国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
	宮野 廣	法政大学大学院デザイン工学研究科 客員教授
副本部長	森口 泰孝	文部科学事務次官
構成員	藤木 完治	文部科学審議官
	前川 喜平	大臣官房長
	田中 敏	大臣官房総括審議官
	吉田 大輔	研究振興局長
	戸谷 一夫	研究開発局長